

03 メビウス事業主 スリップ事故多発路線ランキング

メビウス21所属している事業主の過去5年に遡り、事故の多かった路線をまとめました。今後、路線をチェックし、安全運転にお役立て下さい。

集計期間：2010年11月～2016年4月
メビウス21調べ

1位
WORST

国道4号線 7件

2位
WORST

国道17号線 5件

3位
WORST

関越自動車道 4件

4位
WORST

国道8号線 3件

5位
WORST

北陸自動車道、国道49号線、108号線、113号線、143号線、246号線 各2件

番外

国道2、9、13、23、46、53、105、107、117、142、148、152、153、181、183、253、256、262、279、289、290、314、351、358、419、471号線
岩手県道19号線、福島県道72号線、岐阜県道40、462号線 各1件

※2015年11月～2016年4月の間はスリップ事故の発生はありませんでした。



1位
WORST

国道4号線

このタテの国道は岩手県から福島県にかけてスリップ事故が多発しています。

その他にも点在してスリップ事故のポイントがありますので、お気を付け下さい。



3位
WORST

関越自動車道

同じく新潟県から群馬県にかけての関越自動車道でスリップ事故が多発しています。

関東に向かって走行する際に特に多いようですが、下りを走る場合も注意しましょう。

2位
WORST

国道17号線

特に指示している地図下部、新潟県南魚沼郡湯沢町の付近では事故が密集しています。危険なポイントですので、注意して回送して下さい。

スリップ事故が起こってしまうと、写真のような結果となってしまいます。回避する為にも、回送の際は右ページの付近を走行する場合は雪道運転の基本を身につけておきましょう。

